

社団法人 溶接学会 平成 22 年度 春季全国大会開催御通知

平成 22 年度春季全国大会講演会を下記のとおり開催いたしますので、ご案内申し上げます。
社団法人 溶 接 学 会

平成 22 年度 春季全国大会 日程表

日	第 1 会 場		第 2 会 場	
	時間	テ ー マ	時間	テ ー マ
4月20日（火）	10:00 } 11:15	ろう接・界面	10:00 } 11:15	溶接冶金（I）
	13:15 } 14:15	特別講演 「ロボット開発の現状と未来」 中村 尚範氏 トヨタ自動車(株) 工程改善部 部長 （第1会場）		
	14:30 } 17:30	シンポジウム 「見る・知る・使う―溶接の最新計測技術―」 （第1会場）		
4月21日（水）	10:00 } 11:30	通 常 総 会 （第1会場）		
	12:30 } 13:45	ス ポ ッ ト F S W	12:30 } 14:00	溶 接 冶 金 （II）
	14:00 } 15:15	F S W （I）	14:15 } 15:30	溶 接 冶 金 （III）
	15:30 } 16:30	F S W （II）		
	17:00 } 19:00	理 事 会 ・ 支 部 長 会 議		
4月22日（木）	9:30 } 10:45	F S W （III）	9:30 } 10:30	マイクロ接合
	11:00 } 12:00	圧 接	11:00 } 12:00	抵抗溶接
	13:00 } 17:00	フォーラム 「先進エレクトロニクス実装の動向と今後の展望」	13:00 } 17:00	第3回 溶接連合講演会企画Ⅰ 「現場ものづくり力を高めるために―アーク溶接施工の基礎を学ぼう―」

記

会 期：平成 22 年 4 月 20 日（火）、21 日（水）、22 日（木）
会 場：東京ビッグサイト（東京国際展示場：会議棟 6 階）
〒135-0063 東京都江東区有明 3-21-1 大会期間中 TEL：080-3395-7225
参加登録料：会員：2,000 円，非会員：4,000 円，学生：無料

日	第 3 会 場		第 4 会 場	
	時間	テ ー マ	時間	テ ー マ
4月20日（火）	10:00 }	アーク現象（Ⅰ）	10:00 }	レ ー ザ（Ⅰ）
	11:00		11:00	
	11:15 }	アーク現象（Ⅱ）	11:15 }	レ ー ザ（Ⅱ）
	12:15		12:15	
	13:15 }			
	14:15			
14:30 }				
17:30				
4月21日（水）	10:00 }			
	11:30			
	12:30 }	アーク現象（Ⅲ）	12:30 }	残留応力（Ⅰ）
	13:30		13:30	
	13:45 }	溶 接 法	13:45 }	残留応力（Ⅱ）
	15:00		14:30	
15:15 }	レ ー ザ（Ⅲ）			
16:00				
4月22日（木）	9:30 }	変 形	9:30 }	Joint Conference of AWF Symposium and 6th JWS-KWJS Young Researcher Symposium
	10:45			
	11:00 }	疲 労		
	11:45			

第 1 日（4月20日－火－）									
第 1 会 場				第 2 会 場					
ろう接・界面				溶接冶金（I）					
座 長 宮 澤 靖 幸（東海大）				座 長 平 田 弘 征（住金）					
101	10:00 ～ 10:15	C/C 複合材料と純チタンのろう付に及ぼす積層方向の影響	東京工業大学 ○池庄司敏孝 國香 雅亮 鈴木 暁男 山口 敬久	201	10:00 ～ 10:15	高耐食亜鉛系合金めっき鋼板の HAZ 耐食性	新日本製鐵 ○児玉 真二 石田 欽也 浅井 謙一		
	10:15 ～ 10:30	ロケットスカートノズルアッシー用四管束試験片ろう付継手部の強度と接合部間隙の関係	東京工業大学 東京工業大学 ○天沼徹太郎 池庄司敏孝 鈴木 暁男 山口 敬久		10:15 ～ 10:30	高クロム鑄鉄溶接肉盛金属のアブレーション抵抗に及ぼす溶着金属組織の影響	黒木工業所 九州工業大学 ○本田 嗣男 黒木 博憲 山口 富子 西尾 一政		
103	10:30 ～ 10:45	フラックス中の塩化亜鉛濃度と SUS304 ステンレス鋼表面の Al-Si ろう材のぬれ性	東京工業大学 東京工業大学 ○上野 峻 池庄司敏孝 鈴木 暁生 山口 敬久	203	10:30 ～ 10:45	SPCC/A6061 異材ティグ溶接部における金属間化合物の挙動	日本大学 ○長谷川利之 三富 均 大久保通則		
	10:45 ～ 11:00	ガストンネルプラズマ溶射による Ni 基金属ガラス膜の性質	大阪大学 東北大学 ○小林 明 黒田 敏雄 木村 久道 井上 明久		10:45 ～ 11:00	溶接熱サイクルを模擬した Ti-6Al-4V 合金の組織形成挙動のその場観察	大阪大学 阪大接合研 関西大学 ○山本 佑平 寺崎 秀紀 小溝 裕一 谷口 聡 池田 勝彦		
105	11:00 ～ 11:15	cBN セラミックスと超硬合金の拡散接合	岩手大学 タンガロイ ○前野 祐太 中村 満 梅村 崇	205	11:00 ～ 11:15	鉄の表面活性元素の周期表依存性に関する分子軌道論的考察	大阪大学 ○高原 渉		

第 1 日（4 月 20 日－火－）			
第 1 会 場		第 2 会 場	
13:15 }	特別講演 「ロボット開発の現状と未来」		
14:15	中村 尚範 氏 （トヨタ自動車(株) 工程改善部 部長） 司会 西本 和俊 会長 （第1会場）		
シンポジウム（14:30～17:30）			
主 題：見る・知る・使う―溶接の最新計測技術― 座 長：中村 照美（物質・材料研究機構）			
プログラム：			
1. 開催趣旨（14:30～14:35） 座長 物質・材料研究機構 中村 照美			
2. 基調講演（14:35～15:20） 計測がもたらす溶接の科学と技術 ―文部科学大臣賞受賞記念― 大阪大学 小溝 裕一			
3. CO ₂ 混合雰囲気における高温溶滴の表面張力 測定（15:20～15:40） (株)神戸製鋼所 泉谷 瞬			
4. 浸漬型光ファイバー温度計による溶接金属の温度計測 (15:40～16:00) JFE テクノリサーチ(株) 上野 泰弘 休 憩			
5. レーザ溶接のモニタリングと適応制御（16:15～16:35） 大阪大学 川人 洋介			
6. 溶接変形の高精度計測―三次元時系列全視野計測法 の開発―（16:35～16:55） 大阪府立大学 柴原 正和			
7. ニッケル基合金溶接金属を中心とした非破壊検査の 最新動向（16:55～17:15） 原子力安全基盤機構 大高 正廣			
8. 総合討論（17:15～17:30）			
第 2 日（4 月 21 日－水－）			

第 1 日（4 月 20 日－火－）							
第 3 会 場				第 4 会 場			
第 2 日（4 月 21 日－水－）							

第 2 日（4 月 21 日－水－）											
第 1 会 場						第 2 会 場					
107	12:45 ～ 13:00	渦溝ツールを用いた A6061 - SPCC 異種金属摩擦攪拌スポット接合継手の疲労挙動	岐阜大学 岐阜機材研	○植松 美彦 戸梶 恵郎 戸崎 康成	207	12:45 ～ 13:00	溶接金属における残留オーステナイトの変態に及ぼす環境温度の影響	物質材料研 大阪大学	○左 宏 邱 海 殷 福星 平岡 和雄		
	13:00 ～ 13:15	スポット FSW のツール先端温度測定の予備的検討	光生アルミ工業	○谷 和樹 篠田 剛 桂木 陽平		208	13:00 ～ 13:15	高 P 添加オーステナイト系ステンレス耐熱鋼溶接金属の凝固割れ防止／高 P 添加高合金鋼の溶接割れ防止技術の開発 (1)	住友金属工業 小川 和博	○小薄 孝裕 岡田 浩一	
109	13:15 ～ 13:30	摩擦スポット接合によった 2017 アルミニウム合金継手の機械的性質	日本大学	○仲間 大 加藤 数良	209	13:15 ～ 13:30	完全オーステナイト系ステンレス鋼の液化割れ感受性モデルの妥当性検証／完全オーステナイト系高合金鋼の HAZ 割れ感受性予測モデルの確立 (第 2 報)	住友金属工業	○浄徳 佳奈 小薄 孝裕 小川 和博		
	13:30 ～ 13:45	摩擦攪拌点接合時の塑性流動および継手強度に及ぼすツール形状の影響	広島大学 トロント大学 広島大学	堀江 祥平 篠崎 賢二 山本 元道 門井 浩太 NorthT.H. ○中新 紘貴		210	13:30 ～ 13:45	A-TIG による SUS316L 溶接部の組織と水素透過後の影響	東京工業大学 東京工業大学	○山崎 敬久 鴨野 俊平 鈴木 暁男 池庄司敏孝	
FSW (I)					211	13:45 ～ 14:00	マルテンサイト変態と残留オーステナイト形成挙動のその場観察	大阪大学 阪大接合研	○張 朔源 寺崎 秀紀 小溝 裕一		
座 長 柴 柳 敏 哉 (阪大)											
111	14:00 ～ 14:15	Al 合金と Mg 合金の異材摩擦攪拌点接合部のせん断引張強さに及ぼすマイクロ組織の影響	東北大学 日立製作所 日立アメリカ GM	○佐藤 裕 塩田 敦朗 粉川 博之 岡本 和孝 QiYang ChongminKim	溶接冶金 (III)						
						座 長 佐 藤 嘉 洋 (大市大)					
112	14:15 ～ 14:30	Ti-6Al-4V 合金とマグネシウム合金との摩擦攪拌接合界面組織に及ぼす合金元素の影響	都産技研 阪大接合研	○青沼 昌幸 中田 一博	212	14:15 ～ 14:30	低放射化フェライト鋼 F82H とオーステナイト系ステンレス鋼の重ね異材摩擦攪拌接合	阪大接合研 日本原子力開発	○鄭 永東 藤井 英俊 芹澤 久 谷川 博康		
	14:30 ～ 14:45	摩擦攪拌接合による Zr 基金属ガラス/純 Al の異材接合	阪大接合研 東北大金材研	○池藤 英 井後 英 孫峰 玉 田浩 一 中博 清 野城 彦 横山 久 木村 道 井上 明		213	14:30 ～ 14:45	Ta 添加した低放射化フェライト鋼溶接部の PWHT 感受性	大阪大学 日本原子力開発	○荻原 寛 徳市 之 森樹 裕 才章 一 田幸 和 西俊 博 谷川 康	
114	14:45 ～ 15:00	アルミニウム合金／鉄鋼材料間摩擦攪拌重ね点接合における塑性流動状態	豊橋技科大	○福本 昌宏 宮川 堅 宮川 敬 太 正 樫 己 安井 利明	214	14:45 ～ 15:00	フェイズフィールド法を用いた溶接熱影響部における不均一核生成現象可視化	大阪大学 住友金属 大阪大学	○寺崎 秀紀 前野 享太 森口 晃治 小溝 裕一		
115	15:00 ～ 15:15	高強度 Mg 合金複合材料の摩擦攪拌接合特性	大阪大学 阪大接合研 トピー工業	○西尾 浩 中田 一 津村 博 五十嵐 卓 貴 教 大原 正樹	215	15:00 ～ 15:15	Ti 添加鋼の溶接熱影響部の靱性に及ぼす Ca の影響	神戸製鋼	○加藤 拓 佐藤 進 太田 佑 田 裕 塩飽 己 豊明		
	FSW (II)					216	15:15 ～ 15:30	高強度溶接金属の靱性に及ぼす酸化物の影響／高強度溶接金属の特性支配因子の検討 (第二報)	新日本製鐵 日鐵テクノ 日鐵住金溶接	○中村 修一 長谷川 俊永 木本 勇 志村 竜一	
座 長 藤 井 英 俊 (阪大)											
116	15:30 ～ 15:45	2024/7075 異材アルミニウム合金摩擦攪拌接合における塑性流動	大阪大学 阪大接合研	○吉川 脩 水嶋 平 柴柳 賢 高橋 造 池内 敏 誠 建二							

第 2 日（4 月 21 日－水－）											
第 3 会 場						第 4 会 場					
310	12:45 ～ 13:00	重ね隅肉溶接における鋼板 Si 量と溶接ビード形状について	新日本製鉄	○槽谷 正 石田 欽也 児玉 真二	410	12:45 ～ 13:00	高張力鋼のレーザ溶接で生じる変形・残留応力	阪大接合研 大阪大学 IHI	金 裕哲 廣畑 幹人 ○岐山 雄亮 猪瀬幸太郎		
	13:00 ～ 13:15	Co 基合金補修溶接への活性化フラックス TIG 法の適用	東芝	○藤田 善宏 上村 健司 浅井 知 北山 和弘	411	13:00 ～ 13:15	熱弾塑性解析プログラムの開発と妥当性の検証	阪大接合研 片山ストラテック 阪大接合研	○李 相亨 上野 康雄 藤平正一郎 金 裕哲		
312	13:15 ～ 13:30	炭酸ガスアーク溶接における規則的なグロービュラー移行の実現とその効果	神戸製鋼	○山崎 圭 鈴木 励一 清水 弘之 奥石 房樹	412	13:15 ～ 13:30	薄板の電子ビーム溶接継手における残留応力特性	神鋼溶接 東成エレクトロ 大阪大学	菅 哲男 ○河西 龍 永井 卓也 上野 邦香 進藤 稔 望月 正人		
溶接法						残留応力（Ⅱ）					
座 長 清 水 弘 之（神鋼）						座 長 大 畑 充（阪大）					
313	13:45 ～ 14:00	CBT（Controlled Bridge Transfer）法を適用した交流 GMA 溶接プロセス	ダイヘン 大阪大学	○森 大輔 西坂 太志 恵良 哲生 平田 好則	413	13:45 ～ 14:00	ITER 用 TBM における冷却チャンネルが溶接残留応力に及ぼす影響	大阪大学 阪大接合研 日本原子力開発 阪大接合研	○仲村 晋一朗 芹澤 久 谷川 博康 村川 英一		
	14:00 ～ 14:15	デジタルパルス溶接機における溶接条件の検討／アルミニウム合金のミグ溶接の場合	職能開発大	藤井 信之 ○齋藤 伸自 朝長 直也	414	14:00 ～ 14:15	異材多層溶接部における PWHT による残留応力低減効果の数値解析的検討	大阪大学 阪大・関電 関西電力 大阪大学	○伊藤 真介 橋本 匡史 亀山 雅司 平野 伸朗 千種 直樹 望月 正人		
315	14:15 ～ 14:30	ホットワイヤを用いた高能率 CO ₂ 溶接法の開発【第 1 報】	川田工業	○津山 忠久	415	14:15 ～ 14:30	FEM を用いた PWHT における熱サイクルの検討	九州工業大学 日立造船 日本鑄鍛鋼	寺崎 俊夫 ○北村 貴典 福田 友斗 安部 正光 田村 光子		
316	14:30 ～ 14:45	電流波形制御によるタンデム SAW 施工法の検討	IHI	○安藤 光 小林 和行 飯島 亨							
317	14:45 ～ 15:00	Study on qualification of GMAW welding faults based on the process of the digital signal	大阪大学 阪大接合研	○馮 勝強 大塚 弘之 寺崎 秀紀 小溝 裕一							
レーザ（Ⅲ）											
座 長 宮 崎 康 信（新日鉄）											
318	15:15 ～ 15:30	アルミニウム合金の突合せ継手のフィラー・レーザ・アークハイブリッド溶接法（F L A 溶接法）に関する検討	パナソニック溶接 阪大接合研	○王 静波 西村 仁志 片山 聖二 水谷 正海							
319	15:30 ～ 15:45	Stabilization of keyhole in laser and laser-arc hybrid welding	物質材料研 IHI	○趙 琳 塚本 進 荒金 吾郎 杉野 友洋							

第 2 日（4 月 21 日－水－）														
第 1 会 場					第 2 会 場									
117	15:45 ～ 16:00	純チタンの摩擦攪拌接合過程における組織形成機構	東北大学	○SergeyMironov 佐藤 裕 粉川 博之										
				大阪大学 阪大接合研	○水嶋 賢造 吉川 脩平 柴柳 敏哉 高橋 誠 池内 建二									
					阪大接合研 栗本鐵工所					○劉 宏 津村 卓也 中田 一博 山本 尚嗣 廖 金孫				
118	16:00 ～ 16:15	高純度アルミニウム単結晶摩擦攪拌接合材における結晶方位分布	大阪大学 阪大接合研	○水嶋 賢造 吉川 脩平 柴柳 敏哉 高橋 誠 池内 建二										
				119	16:15 ～ 16:30					純チタンにおける重ね合わせ摩擦攪拌接合の検討	阪大接合研 栗本鐵工所	○劉 宏 津村 卓也 中田 一博 山本 尚嗣 廖 金孫		
第 3 日（4 月 22 日－木－）														
FSW（III）					マイクロ接合									
座 長 平 野 聡（日立製作）					座 長 前 田 将 克（阪大）									
120	9:30 ～ 9:45	高温材料の接合に向けた Ir 系摩擦攪拌接合ツールの開発	フルヤ金属 阪大接合研	○宮澤 智明 岩本 祐一 丸子 智弘 藤井 英俊		217	9:30 ～ 9:45	各種ケイ酸ガラスと Zr 基金属ガラスの陽極接合界面	阪大接合研 大阪大学 阪大接合研	○高橋 誠 綿谷 雄輝 池内 建二				
				阪大接合研	○孫 玉峰 藤井 英俊 中田 一博									
					大同大学 阪大接合研 大同大学						○平 博仁 柴柳 敏哉 杉山 良平			
121	9:45 ～ 10:00	Effect of SiC Powder on the Microstructure and Mechanical Properties of Friction Stir Welded Pure Copper	阪大接合研	○孫 玉峰 藤井 英俊 中田 一博		218	9:45 ～ 10:00	高電圧放電接合法で作製した極細熱電対	物材研 ○今野 武志 江頭 満 小林 幹彦					
				122	10:00 ～ 10:15					ポリエチレン板の摩擦攪拌接合挙動	大同大学 阪大接合研 大同大学	○平 博仁 柴柳 敏哉 杉山 良平	219	10:00 ～ 10:15
123	10:15 ～ 10:30	摩擦攪拌接合時のギャップの影響と摩擦攪拌粉末プロセスによる継手特性の向上	阪大接合研			○藤井 英俊 稲田 孝治 孫 玉峰 池 英洙	220	10:15 ～ 10:30	界面の多層薄膜化による銅の低温接合性向上					
				124	10:30 ～ 10:45					A5056/A5083 摩擦スタッド接合継手におけるマイクロ組織と機械的特性の評価	大阪大学 川崎重工 大阪大学	○西田 太一 小椋 智 藤本 光生 廣瀬 明夫		
圧接						抵抗溶接								
座 長 福 本 信 次（阪大）					座 長 廣 瀬 明 夫（阪大）									
125	11:00 ～ 11:15	SiC 粒子強化 Al 合金と鋳造用 Al 合金の摩擦圧接	岩手大学	○鈴木 直登 中村 満 保坂 一哉		221	11:00 ～ 11:15	自動車用高強度鋼板のスポット溶接シミュレーション技術開発	新日本製鐵 ○村山 元 及川 初彦					
				阪大接合研	○孫 玉峰 藤井 英俊 中田 一博									
					大同大学 阪大接合研 大同大学					○平 博仁 柴柳 敏哉 杉山 良平				

第 2 日（4 月 21 日－水－）									
第 3 会 場					第 4 会 場				
320	15:45 ～ 16:00	鋳鉄と低合金鋼の異材レ ーザ溶接	大阪接合研	○ボンドロウシェベル 片山 聖二 川人 洋介					
第 3 日（4 月 22 日－木－）									
変形					Joint Conference of AWF Symposium and 6th JWS-KWJS Young Researcher Symposium (9:30～12:30)				
座 長 猪 瀬 幸太郎 (IHI)					Opening address (9:30～9:40) The 1st session (9:40～10:55)				
321	9:30 ～ 9:45	ブロック搭載における船 体の縦反り変形予測法の 開発	大阪大学 三井造船	○村川 英一 RashedSherif 河原 充 上杉 忠輝	1. Intelligent Optimization Methodology for Welding Parameter in Aluminum Laser Welding with Filler Wire Young Whan Park and Young-ho Kim (Pukyong National University)				
	322	9:45 ～ 10:00	二相流分離器のパイプ溶 接継手における溶接変 形画像計測	大阪大学 大阪府大 日立 GE 大阪大学	○伊藤 真介 柴原 正和 朝岡 直広 望月 正人	2. High-Quality Welds of Stainless Steel with 10kW High- Power Fiber Laser Yousuke Kawahito, Seiji Katayama (Osaka University)			
323		10:00 ～ 10:15	CPU を用いた理想化陽解 法 FEM による溶接変 形・応力解析手法	大阪府大 大阪大学 正岡技術開発	○生島 一樹 柴原 正和 伊藤 真介 正岡 孝治	3. Friction Stir Welding of Dissimilar Butt Joint Between Titanium and Aluminum Alloys Jae-Keun Hong, Chae-Hun Lee, Jong-Taek Yeom, Jeung-Han Kim, Chang-Gil Lee, Nho-Kwang Park (KIMS)			
	324	10:15 ～ 10:30	理想化陽解法 FEM によ る大規模構造の溶接変 形解析	大阪府大 正岡技術開発	○南 雄介 生島 一樹 柴原 正和 正岡 孝治	4. Material Flow during Friction Stir Spot Welding Shohei Horie, Kenji Shinozaki, Motomichi Yamamoto, Hiroataka Nakashin (Hiroshima University), Thomas H. North (University of Toronto)			
325		10:30 ～ 10:45	高温割れに関する力学モ デルの構築	大阪府大 住友金属工業 大阪大学	○有村 翼 柴原 正和 小薄 孝裕 小川 和博 芹澤 久 村川 英一	5. Lattice Boltzmann Simulation of CO ₂ Laser Interaction with Weakly-Ionized Helium Plasmas Huayu Li, Hyungson Ki (Ulsan National Institute of Science and Techonology)			
	疲労					Break (10:55～11:10) The 2rd session (11:10～12:25)			
座 長 島 貫 広 志 (新日鉄)					6. Influence of Material Layout on Nugget Formation of Single-Side RSW Hitomi Nishibata, Syota Kikuchi, Manabu Fukumoto, Masato Uchihara (Sumimoto Metal)				
326	11:00 ～ 11:15	アルミニウム合金用ショ ット材の開発と各種板厚 の疲労強度の評価	中部大学 新東工業	長谷川正義 ○角 亮磨 鈴木 浩昭	7. Effect of Response Time of Welding Current in Invert DC Spot System on Weldability of Aluminum Alloy Sheet Dong Cheol Kim, In Sung Hwang, Mun Jin Kang (KITECH)				
						8. Numerical Simulation of Microscopic Stress in SCC Test Specimen Considering Crystalline Orientation Distribution			

第 3 日（4月22日－木－）									
第 1 会 場					第 2 会 場				
126	11:15 }	ガス圧接接合部における酸化介在物変遷挙動の解明に関する実験的検討（その1）	鉄道総研 阪大接合研 阪和溶接工業所	○山本 隆一 小溝 裕一 深田 康人	222	11:15 }	自動車用鋼板のスポット溶接継手強度に及ぼす塗装焼付け熱履歴の影響—第2報—／塗装焼付け熱履歴の效果に及ぼす化学成分の影響	住友金属工業 Corus Research, Development & Technology	○岡田 徹 内原 正人 福井 清之 SullivanSmith Nickden Uijl Tonyvan der Veldt
	11:30					11:30			
127	11:30 }	接合自己完了摩擦圧接したA5052継手の接合現象と引張強さ		○木村 真晃 兵庫県立大 日下 正広 海津 浩一	223	11:30 }	Zn-Al-Mg系合金めっき鋼板の抵抗スポット溶接性（第1報）／各種めっき鋼板の抵抗スポット溶接性比較および電極寿命向上策の検討		○首藤 努 堀川 裕史 黒部 淳 朝田 博
	11:45					11:45			
128	11:45 }	アルミニウム薄板の幅1mm電磁シーム溶接		○相沢 友勝 都立高専 岡川 啓悟 松澤 和夫	224	11:45 }	ステンレス鋼の化学組成と超音波音速値との関係	山九 九州工業大学	○吉本 辰也 堀川 英樹 和田 洋二 山口 富子 西尾 一政
	12:00					12:00			
12:00 } 13:00					12:00 } 13:00				
休 憩					休 憩				

フォーラム（13:00～17:00）
（第3回 溶接連合講演会企画2・マイクロ接合研究委員会）

主 題：「先進エレクトロニクス実装の動向と今後の展望」
座 長：藤本 公三，岩田 剛治（大阪大学）

プログラム：
1. マイクロ接合研究委員会におけるロードマップ
（13:00～13:20）
大阪大学 廣瀬 明夫

2. 高密度集積技術：「微細ピッチ電極間接続技術」
（13:20～14:00）
産業技術総合研究所 青柳 昌宏

3. 異種材料接合技術：「導電性接着剤の概要」
（14:00～14:40）
住友金属鋁山（株） 小日向 茂

休 憩（14:40～15:00）

4. 環境調和型実装：「低環境負荷プロセスの実現に向けた低温接合技術の開発」
（15:00～15:40）
（株）富士通研究所 作山 誠樹

5. 信頼性：「自動車電子実装における信頼性」
（15:40～16:20）
（株）デンソー 新帯 亮

6. 総合討論（16:20～17:00）

第3回 溶接連合講演会企画1（13:00～17:00）

主 題：「現場ものづくり力を高めるために
—アーク溶接施工の基礎を学ぼう—」
座 長：田中 学，才田 一幸，田川 哲哉（大阪大学）

プログラム：
1. 最新のアーク溶接機器の使い方と
その溶接施工ポイントは？（13:00～13:40）
（株）ダイヘン 溶接メカトロカンパニー 上山 智之
2. 溶接変形を抑制するポイントは？（13:40～14:20）
（溶接変形と残留応力の発生基礎，変形の種類，軽減法）
九州工業大学工学部物質工学科 寺崎 俊夫
3. 溶接割れはどうして生じるのでしょうか？（14:20～15:00）
（高温割れ，低温割れ，再熱割れ，割れ感受性評価法，発生挙動と機構，防止策）
広島大学大学院工学研究科 機械システム工学専攻 篠崎 賢二

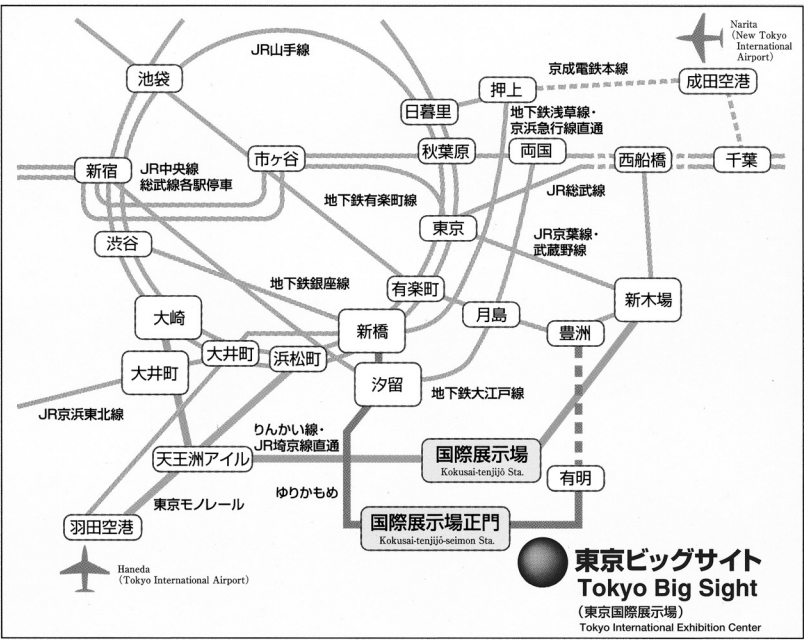
休 憩（15:00～15:20）

4. 高強度鋼の溶接施工のポイントは？（15:20～16:00）
（高強度鋼の種類と用途，溶接部の相変態と組織，硬さ，靱性，トラブル事例）
（株）IHI 技術開発本部 中西 保正

5. ステンレス鋼の溶接施工ポイントは？（16:00～16:40）
（トラブル事例から学ぶステンレス鋼溶接の勘どころ）
産業技術総合研究所 デジタルものづくり研究センター 川嶋 巖

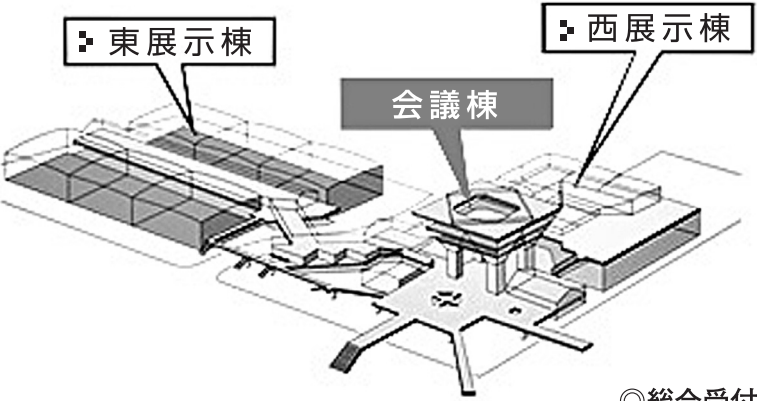
6. 溶接施工で困ったら？（16:40～17:00）
（日本溶接協会 溶接情報センターの紹介，Web 検索，Q&A）
大阪大学 接合科学研究所 芹澤 久

第 3 日（4月22日－木－）									
第 3 会 場					第 4 会 場				
327	11:15 }	FSM による複数のき裂発生・進展の確認と特定／FSM によるき裂の発生検知と進展モニタリング(II)	阪大接合研 アトラス 阪神高速 阪大接合研	○廣畑 幹人 奥健 太郎 北澤 正彦 金 裕哲	Yoshiki Mikami, Keisuke Sogabe, Ryosuke Uraguchi, Masahito Mochizuki (Osaka University) 9. Investigation on Interfacial Reaction and Reliability for Sn-3Ag-0.5Cu, Sn-0.3Ag-0.7Cu and Sn-Pb solder joint under thermal shock Chul Min Oh, Wong Sik Hong (KETI) 10. Visualization of Fume Generation Process in Arc Welding with Numerical Simulation Shinichi Tashiro, Tasuku Zeniyaa, Manabu Tanaka, Kazuhiro Nakata (Osaka University), Anthony B. Murphy (CSIRO), Eri Yamamoto, Kei Yamazaki, Keiichi Suzuki (Kobe Steel) Closing address（12:25～12:30）				
	11:30								
328	11:30 }	止端形状と残留応力の制御による継手疲労強度の改善		○河西 龍 神戸製鋼所 鈴木 励一 杵渕 雅男					
	11:45								



- 臨海副都心線
新木場駅 (JR、営団地下鉄) ←約5分→
国際展示場駅 (下車徒歩7分)
- ゆりかもめ
新橋駅 (JR、営団・都営地下鉄) ←約20分→
国際展示場正門駅 (下車すぐ)
- 水上バス
日の出桟橋 ←約25分→有明客船ターミナル
(下車すぐ)
- 直行バス
羽田空港←約20分→東京ビッグサイト
成田空港←約65分→東京ビッグサイト
箱崎TCAT←約15分→東京ビッグサイト
- 路線バス
東京駅八重洲口←約35分→東京ビッグサイト
浜松町駅←約25分→東京ビッグサイト
東西線門前仲町駅←約30分→東京ビッグサイト
有楽町線豊洲駅←約10分→東京ビッグサイト
- 首都高速道路
台場・有明・13号出口←約5分→東京ビッグサイト

東京ビッグサイト (東京国際展示場)
Tokyo Big Sight
Tokyo International Exhibition Center
〒135-0063 東京都江東区有明3-21-1 tel. 03 (5530) 1111 (代)



◎総合受付及び会場は 会議棟6F になります。

- 607：第1会場
- 608：第2会場
- 609：第3会場
- 610：第4会場

